



恵生会 基本理念 「病院に関わる人すべての幸せを願う。」

年頭にあたつて



副院長 川嶋 義章

新年あけましておめでとうございます。

昨年で私の印象に残った出来事は、北朝鮮問題でした。8月には、Jアラートで早朝にいきなり起こされ、かといって何も出来ることもなく、まだ眠いのに恨めしく思つた記憶があります。昨年の漢字は「北」でした。北朝鮮の庶民の生活を思うと、日本に生れて本当に幸せだったとつくづく思います。

昨年は、私が精神科医となつて30年の年でした。ここ最近思うことは、以前と比べて、精神障害を持つ患者様を気の毒に思うことがあまりなくなつたように思います。以前は、精神障害を持つと、仕事ができず、結婚もできず、子供も持てず、人生の夢や目標を諦らめる患者様が多かつたように思います。しかし最近は、精神障害があつても、働くいたり、結婚したり、子育てをしたりと普通の人生を送る患者様が多くいます。また、結婚したり、子育てしたりできなくても、その人なりに充実した生活を送っている患者様もいます。この30年で

何が変わつたかと考えると、薬剤も進歩していくますが、大きくなれば、社会的な支援が多様化し、充実してきたのだと思います。様々な就労に関する支援、地域で生活するための支援などです。人的支援も多様化し、充実してきています。この30年で、障害は残つても、リカバリーは達成できるのだということを感じるようになつてきました。精神科病院は、そのリカバリーを支援する強力なパワーを持つていています。

さて、平成29年度は、南浜病院の救急病棟が開設され、2年目の年となり、救急病棟の運営が定着した年であつたと思います。ちなみに昨年4月から11月末日までに、救急病棟で221人（前年度同期で260人）、病院全体で341人（前年同時期394人の入院患者様を受け入れました。救急病棟だけでなく、他病棟も、それぞれの役割・機能を果たし入院患者・転棟患者様が増えていると思います。また救急の入院が増えれば、それだけ地域で支えられたのも、一重に病院に関わる全職員の高い志と、貢献によるところが大きいと思います。本年もどうかよろしくお願ひいたします。

す ず ら ん



第24号

平成30年1月1日 発行

医療法人 恵生会
広報委員会

〒950-3102
新潟市北区島見町
4540番地
TEL 025-255-2121㈹

お問い合わせ

南浜病院

〒950-3102
新潟市北区島見町
4540番地
TEL 025-255-2121
FAX 025-255-3532
URL www.k-seikai.jp

とよさかクリニック

〒950-3327
新潟市北区石動1-16-4
TEL 025-384-1880
FAX 025-384-1881
URL www.k-seikai.jp





栄養科は、現在2名の管理栄養士で患者様の栄養指導や栄養管理を行っています。栄養管理の中には毎日の給食も含まれています。給食業務は日清医療食品株式会社に委託し派遣スタッフを含めて23名が調理や盛り付け、洗浄を行い1日約750食提供しています。私たちは患者様一人一人に喜んでいただける食事づくりに努めています。

栄養科



検査科は、検体検査（血液・尿）や生理検査（心電図・脳波）を主な業務としています。その他病棟内や外来において個別に患者様からの問い合わせや、検査に対する疑問・質問に対応しています。また医師や関連部署からの問い合わせについても可能な限り詳しく回答し、ただデータを出すだけの検査科ではなく、より診療に貢献出来るよう心掛けけています。

検査科

放射線科



平成28年11月に新しく導入したX線撮影装置です。



放射線科は2名の診療放射線技師が医師の指示により一般撮影と全身のCT検査で患者様の心身の状態を的確に評価できるよう努めています。検査後の全ての画像はPACSに電子保存管理して各部署の電子カルテの端末器から観察できるよう構築しています。さらに医師の読影補助も務めています。CT画像は外部の放射線診断専門医に読影を依頼してそのレポートはPACSに電子保存し、電子カルテに転記作業をして、医師や職員が確認できるようにしています。

放射線科

医事課

医事課の業務を大きく分ければ直接来訪者と接する窓口業務と保険者へ請求する保険請求業務、未収金等の債権管理業務、保険請求で得られるデータを集計する統計業務を行っています。

また、チーム医療の一員として医療スタッフが円滑な活動ができるようサポートを行い、おもてなしの心で日々業務に取り組むよう心がけています。



総務課

総務課は、職員の募集や採用手続きなどの人事管理業務、給与の計算や法人会計などの経理業務、物品や情報を整理し管理する業務を主として行っています。事務部理念「田くばり・氣くばり・和のこころ」を基に職員が働きやすい職場が実現できるように、そして財務状況を把握し健全経営が実現できるように努力しています。



施設管理

施設管理は、スタッフ4名にて院内清掃から機械設備等のメンテナンス・防災訓練の立案・実行、冬が来れば除雪等幅広く業務に携わっています。

今後も病院をご利用される方々にご不便をかけないよう、また入院されている患者様には、快適な入院生活を送って頂くためにも、施設管理の仕事に努力していきたいと思います。



とよさかクリニック

とよさかクリニックは精神科医6名、看護師1名、事務員1名で構成されています。

医師は、曜日・時間帯によつて違いますが、どの先生もやさしく丁寧に診察を行っています。
「精神科」を敷居が高く感じられる方、受診を迷われている方、どなたでも気軽に相談して頂ければと思います。一人で悩まず、一度お電話ください。



クリスマスツリー点灯式

忘年会を終えて

作業療法科
幹事 石山 祐介

平成29年12月7日にクリスマスツリー点灯式が開催されました。前日の大雪で開催されるか危ぶまれましたが、当日は雪が降ることもなく無事開催することが出来ました。

今年も鈴木理事長サンタが登場。また、ディケアハンドベルグループもお揃いの衣装でジングルベル、赤鼻のトナカイ、ジュピターを演奏してくれました。美しい音色と光り輝くツリーがとてもきれいでした。クリスマスまで毎日点灯していたので心癒される時間を過ごすことが出来ました。

12月8日(金)に、恵生会南浜病院忘年会が東映ホテルにて開催され、119名の皆様に参加していました。

今年の忘年会の余興は、医局の先生方を中心には各部署のスタッフの方々に出演してもらい「auの三太郎IN南浜」を上映しました。先生方の演技力の高さに加え、過去最大の出演者数により会場は笑いあり感動ありの大盛り上がりでした。出演していただいた方々に本当に感謝です。

その他、会長の102歳の誕生会や素敵な景品が当たる抽選会など様々な企画もあり職員一同で楽しむ時間を過ごすことができました。

ご協力、お力添えいただきました多くの方々、また大勢の参加に深く感謝いたします。

みつばち企業認定

当院は、平成29年11月7日に「みつばち企業認定」を受け、11月17日(金)、新潟市障がい者就業支援センターにあサポートの八木様より鈴木理事長へみつばち企業認定プレートの贈呈が行われました。

みつばち企業認定制度は、正式名称を「新潟市障がい者雇用企業認定事業」と言い、障がい者雇用を積極的に取り組んでいる企業を認定し、障がい者雇用に対する理解と障がい者雇用を促進する目的で始まつた制度です。

今後も障がい者雇用に対する理解を深め、障がい者雇用の周知や促進に積極的に取り組んで参ります。





千秋・島見 勉強会

精神保健福祉士 荒井 優実

平成29年11月24日金曜日、新潟グランドホテルにて千秋・島見精神科勉強会が開催されました。この勉強会は当院が平成18年に急性期治療病棟を開設した1年目頃から、これから的精神科医療について、同じ目標を持つ長岡市の崇徳会田宮病院と、日頃の業務での取り組みや、それぞれの精神科救急病棟での実績を報告しあい、学びを深める機会となっています。

ちなみに、この「千秋・島見精神科勉強会」という研修会の根前の由来ですが、長岡開催での一回目が千秋（せんしゅう）という長岡市のとある地域の研修会場にて行われたことから、研修会の名前を互いの地名から取ったようです。

今年は当院がホスト病院で、新潟市での開催となりました。これまでの研修会の蓄積もあり、両病院、2年前から北、南圏域の救急医療体制を担う新潟県ではとても重要な病院にまで成長してきました。発表の中では、救急病棟のそれぞれの成果を知り、互いにエンパワメントされたと思います。

私は、「救急病棟入院から退院までの地域連携」の

タイトルで救急病棟での取り組みを精神保健福祉士の立場として発表させていただきました。

救急病棟の3か月間という短い入院期間の中で入院時から退院までの支援の取り組みをテーマとしました。行政、障害福祉サービス支援者等も入院時からカンファレンスに声をかけ退院後の生活を見据えて関わりをスタートします。入院中から支援者との信頼関係を構築していくことも大切にしています。患者様、ご家族、主治医、看護師、精神保健福祉士、障害福祉サービス、行政等と協力しあい退院に向けて取り組むことを発表しました。

また基調講演として当院と田宮病院以外に、今回は兵庫県の明石こころのホスピタルでの取り組みについての講演もあり、他県での取り組み等も聞く事ができ、良い刺激になりました。千秋・島見精神科勉強会での学びを日頃の業務に活かしていきたいと思います。

これからも毎年この勉強会を足掛かりに両院ともに、患者様やそのご家族の幸せのために、頑張っていきたいと感じました。



◀11/30
昼食のメニュー

▼麺が食べられない方の
お粥メニュー



提供したしるきーもの天ぷら

11/30昼食 地産地消メニュー
新潟市北区で特産化に向けて取り組んでいるサツマイモ「しるきーも」を使った天ぷらを提供しました。特徴はシルクのようになめらかで濃厚ながら後に残らない甘さです。患者様からは「甘くて美味しかった」「もうと食べたかった」という声が聞きました。一切だけではなく、もう少し多く提供できればよかったですと反省し、次に活かしたいと思っています。今後も季節感を大切にしながら給食づくりに取り組んでいきたいと思います。

給食における 地産地消の取り組み



病院祭を終えて

病院祭実行委員

吉田 武史（作業療法科）



今年度は、昨年開設した救急病棟の紹介を含め、より一層南浜病院を知つていただき目的で「地域に開かれた精神科病院」をコンセプトに掲げ、企画を進めていきました。病院祭前日まで天候が怪しく、準備の段階で冷や冷やしていましたが、当日は天候にも恵まれ、500名を超える方々に来院していただき大いに賑わいました。

今回は司会者に伊勢みづほさんをお迎えし、新潟医療福祉大学吹奏楽部の皆様の演奏から病院祭がスタートしました。メインの1つである「認知症：その予防と治療」についての病院長講演には非常に多くの方に足を運んでいただきました。質疑応答では積極的な意見交換がされていました。地域の方々の疑問に対し、少しでも解決の糸口に繋がる機会になつたと思います。

メイン会場では、バルーンアーティストのぴーちゃん娘、ナマラエンター、ティメント所属のジャックポット、吉本興業所属のなかやまきんに君へ演目を依頼し、ステージイベントを開催しました。また、各福祉事業所のブースや食品ブースなども依頼し、祭りを盛り上げる一助となりました。サブ会場では、各種測定や職業体験・工作など、例年人気のコーナーも開催しました。

「地域に開かれた精神科病院」として、今回は「祭」という形で多くの方に足を運んでいただき、地域の皆様に楽しんでいただける機会となつたのであれば幸いです。

最後に、準備不足で手の行き届いていないところも多々あり、関係各所の皆様には大変御迷惑をおかけしましたが、当日は事故なく無事に病院祭を成功させることができました。今回アンケートよりいただいた感想と反省点を活かせるよう、次回の実行委員へバトンを渡したいと思います。今年の実行委員を代表して、ご協力いただきました皆様に改めて御礼申し上げます。ありがとうございました。



● 外来診療のご案内 ●

南浜病院

診療科目 精神科

受付時間 午前9時～午後3時（予約制）

診察時間 午前9時30分～

休診日 土曜・日曜・祝祭日

外来予約（再来）専用

☎ 025-255-2131 平日（月曜日から金曜日）
受付時間：13:00から16:00

初診の受診相談・医療相談専用

☎ 025-255-2180 平日（月曜日から金曜日） 受付時間：9:30から16:00

担当医

	月		火		水		木		金	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
再来	瀧谷 川嶋	川嶋	熊田 豊岡 新澤	新澤	橋野 瀧谷 川嶋	川嶋	豊岡 熊田	橋野	鈴木(好) 新澤 平田	新澤
新患	熊田 豊岡		熊田 瀧谷		新澤 橋野		新澤 橋野		川嶋 平田	

とよさかクリニック

診療科目 心療内科

受付時間 午前9時～午後4時（予約制）

診察時間 午前9時00分～

休診日 土曜・日曜・祝祭日

担当医

午前	月	火	水	木	金
	稻月	川嶋	豊岡	稻月	瀧谷
午後	稻月	川嶋	熊田	稻月	橋野

※ 現在月曜日・木曜日の稻月医師の診療は休診となっています。



● 南浜病院のホームページ <http://k-seikai.jp/>

南浜病院

検索

スマートフォンから
ご覧いただけます

・ディケアブログ

<http://minamihamadeikea.blog.fc2.com/>

・いなほ園ブログ

<http://inaho-en.blog.fc2.com/>

ディケアブログ
いなほ園ブログ
ほぼ毎日更新中！



「子育てサポート企業」
に認定され、
くるみん
マークを取得しました